

## 第 2 1 回知床五湖の利用のあり方協議会

### < 議事録 >

1. 場所：知床世界遺産センター レクチャールーム

2. 日時：平成 2 3 年 7 月 2 9 日（金） 1 8 : 0 0 ~ 1 9 : 3 0

3. 出席者：別紙の通り

#### 4. 議事：

- (1) 知床五湖園地整備事業について
- (2) ヒグマ活動期の実施状況について
- (3) 植生保護期の運用について
- (4) その他

#### 5. 配付資料：

- 資料 1 知床五湖園地基本設計図面（案）
- 資料 2 知床五湖利用調整地区 ヒグマ活動期実施状況（5/10～7/28）
- 資料 3 平成 2 3 年度知床五湖地上歩道の運用
- 参考資料 1 知床五湖植生保護期申請書
- 参考資料 2 植生保護期開始広報チラシ

## 議題 6. 議事概要：

環境省：挨拶

### 1. 知床五湖園地整備事業について

環境省：資料説明

環境省：資料説明補足

しれとこ・フォーラム 21：フィールドハウスの看板について、遠くから見た際にわからない。どのようなところか分からない。また、案内の内容が物足りない。デザインについて、冷たい感じがする。もっと味があるようなわくわくするようなものにしてほしい。都会的な感じになっているが、知床らしいデザインの工夫をお願いしたい。

環境省：たとえば、木の素材を使用するとかの工夫か。

しれとこ・フォーラム 21：色が茶で落ち着いたしているので、看板はもっとわくわくするようなものにしていただきたい。

環境省：遠くから見て分かりにくいというのはフィールドハウスという名称のことか。もしくは、全体的な大きさのことでしょうか。

しれとこ・フォーラム 21：目立つようにわかりやすくしていただきたい。

環境省：大きさについては現地において模型で大きさを確認している。確かに、駐車場の端からでは見えないが、建物の向かってくる途中では見えるようにはなっている。

環境省：機能がわかるように、サインが大きめについていけば問題ないのでは。また、フィールドハウスという名称より、「地上遊歩道入り口」や「地上遊歩道受付」の方がよいのでは。

しれとこ・フォーラム 21：フィールドハウスでは何の建物かわからない。

環境省：現時点では括弧書きで説明をつけている。また、駐車場内にも看板を設置することも検討している。

環境省：人の流れとして、駐車場から建物の方向に向かって歩いていくと思われるので、フィールドハウスに付けた看板が駐車場の端から見えなくてもよいのでは。近づいてからどちらの建物に誘導できればよいのと考えている。

知床エコツーリズム推進協議会：関係車両の駐車場に入る場所には浄化槽も設置している。この場所に関して奥まで舗装した方がよい。砂利のままでは、凍結の際、問題がでてくる。斜里町は土地の使用料を取っているのだから、きちんと対応をお願いしたい。この辺りはどうなっているのでしょうか。

環境省：現在、環境省と公園財団で話を進めている。環境省、公園財団、斜里町でラインを決めて、対応をしないといけないと考えている。対応場所の分担についてはこれから話し合っていく必要がある。

**自然公園財団**：舗装せざるをえないと考えている。パークサービスセンターとフィールドハウスの間については話を進めている。町から借りている土地ではあるが、舗装をやっていただくのは無理だと考えている。舗装については公園財団が貸し主としてやらざるを得ないと考えている。ただ、安価な方法になる予定。倉庫との間の幅に関して、昨年と比べ半分程度となってしまった。ユートピアと相談しながら進めていきます。こまかい部分についてもこれから整理していく予定。

**ウトロ自治会**：駐車台数について、これだけ駐車場を改修しているのに、一台分しか増えないのか。この事について説明がほしい。

**環境省**：身障者用の駐車台数を1台分増やした。環境省の公園管理計画の中で、駐車台数の拡張はしない事になっている。人の流れをつくり、利用者が使いやすいようにするのが改修の目的。今できるのは利用しやすい形にすること。今の時点では規模は変えられない。

**ウトロ自治会**：これから駐車台数を増やす事はあるのか。

**環境省**：これから議論していく必要がある。段差については、まだ整理がついていない。

**ウトロ地域協議会**：段差については議題の中にいれてほしい。議論ができる雰囲気にしてほしい。また、看板について、時が経つと黒くなってしまう。年数がいっても色がわかるように考慮して配置をしてほしい。

**環境省**：白く塗り直すという対応等、対応しやすいようにしたい。

**知床エコツアーリズム推進協議会**：案内図の中の食べ歩きしないという記述を持ち込み禁止にしたい。

**環境省**：まだ、盤面については、精査されていません。内容等についてはこれから考えていくところです。今回は大まかな大きさについてご意見をいただきたい。

**自然公園財団**：配色について、もっと目立つように別のものにしてはどうか。字の色を白にしないというのはどうだろうか。さっぱりしすぎている感じがする。

**しれとこ・フォーラム 21**：特徴がない。あじを出していただけたらと思う。一工夫してほしい。印象に残るようにしてほしい。

**環境省**：サインのイメージを残すようにはしたくない。五湖の自然を見て覚えて帰ってほしい。そのために、なるべく簡素なものにしたいと考えている。

**しれとこ・フォーラム 21**：自然になじむようなものにしてもらいたい。

**環境省**：素材を工夫するなどの対応を考えていきたい。これからいただいた意見を参考に進めていきます。

## 2. ヒグマ活動期の実施状況について

**環境省**：資料2の説明

**知床財団**：補足説明

しれとこ・フォーラム21：立入者数の中で、当日受付は何名か。

**知床財団**：正確な人数のデータは今持ち合わせていないので分からないが、6月・7月になって利用者人数が増えているのは、当日受付がうまくいっているからだと思う。7月はガイド協議会の当日受付のデスクができたので、かなり数も増えている。制度の周知も進んでいるとの印象はある。

**環境省**：高架木道から戻ってきて、やっぱり地上遊歩道に入りたいという人もいるか。

**知床財団**：五湖に到着してから制度を知る人も、2つの利用があるので良い、という人もいれば、地上歩道はお金がかかる、とクレームを言う人もいる。

**環境省**：来てから分かってでも対応できる体制にする必要がある。

**知床財団**：それは考えて対応するようにしている。ただ、ツアー時間の終わる時に来てもらうと、明日また来てくださいとなってしまう。その時間の周知などは、五湖だけではなく他の施設でもお願いしたい。最終の受付時間後に来るお客さんは、フィールドハウスが開いているのに、なぜ入ることができないのか、とクレームにつながることもある。

**環境省**：北海道大学と環境省で、それぞれの時期にアンケートをしている。どれだけこの制度を知っていたか、値段についての評価などを聞いている。今実施しているところなので、集計ができれば、この場で示していきたいと考えている。

**知床エコツアーリズム協議会**：今年に出た課題を議論していくしかない。実際にガイドをしていると、ヒグマ出没による中止の場合、こういう状況なら中止をしなくてもいいのではないかと、いう時もあるので、そこの議論をしていきたい。お客さんは時間をとってお金も払って来ているので、「この程度で中止になるのか」という不満が残る時もある。

**環境省**：その点に関しては、ある程度経験を積まないと判断出来ない部分はあるのではないかと。

**知床エコツアーリズム協議会**：ルールとして定めてほしいと思っている。引率者は認定を受けているので、その対応ができるレベルであると思う。また、ヒグマ活動期であれば、ガイドが引率をしているので、食べながらというのを容認するわけではないが、飴玉ぐらいであればいいのではないかととも思う。

**環境省**：それらの件については、今後議論をしていきたい。

### 3. 植生保護期の運用について

**環境省**：資料3の説明

**観光協会**：フィールドハウスの閉館時刻についてだが、18時となっているが、9月20日以降、18時ではもう真っ暗である。それでも開けておくのか。閉館時刻は告知をするのであるから、時期によって縮めてもいいのではないか。臨機応変に動いていいたろう。知床財団にも負担がかかると思う。

**知床財団**：現場としては、18時は真っ暗であるし、お客さんもおらず人の動きが止まるので、秋はもっと早く閉館、ということを考えてもらいたいと思っている。自由利用期も、18時まで開けておく必要があるのかと思う。トイレは閉館とは関係はなく使えるはずであるから問題はないと思う。

**知床エコツアーリズム協議会**：開館していると、何かあるのかと入ってくる利用者がいる。何もないのであれば、閉めてしまった方がいいのではないか。

**知床財団**：実際、暗くなってからだと案内できるところもないので閉めていいと思っている。

**環境省**：では、どういう時間にするのがいいか、を議論していきたい。以前の協議会では、せっかくの施設なので長く開館して欲しい、という意見があったが、早く閉館してもいいというのであれば、閉館時刻については修正をしていきたい。

**自然公園財団**：駐車場は18：30で閉まる。

**環境省**：時間を決めたいということなので、この場で決めていきたい。

**環境省**：売店の閉店と合わせるといのはどうか。

**観光協会**：ユートピアでは、時間は設定していない。暗くなってくれば利用者がいなくなるので、その時に閉めている。だいたい日没前。

**知床エコツアーリズム協議会**：9月にはいけば、17時で暗くなる。それぐらいで閉めていいと思う。

**環境省**：資料3の下、紫の線が日没時間を示している。8月31日の日没時間は18時で、それ以降はどんどん短くなっている。

**環境省**：では、18時まで開館するのは8月いっぱいまででいいだろう。

**知床財団**：フィールドハウスは認定手続きの施設であるから、地上歩道をまわっている人がいなくなれば、閉めてもいいのではないかと思う。運用上、幅を持たせることは必要であるが、暗くなってからも長く開けているのは、無駄であると思う。

**環境省**：30分間隔ではどうか。8月までは18時、9月1日から20日は17：30。

**環境省**：認定手続き後に閉めるという議論もあったが、歩道内で何かあった場合に対応が必要だろうということで、小ループは40分の歩行時間であるから、40分後という案もあった。

**知床財団**：そういう議論の中で、18時となっていた。こちらとしてはその時間で人を雇用している。18時まで開けている必要はないと思うが、相談させてもらいながら決めていきたい。

**環境省**：日没に合わせて、最終レクチャーの時間と同じ間隔になるだろう。40分ではきっちりしすぎであるので、少し余裕を持たせて1時間後ということになると思う。基本はそういうことできたいと思う。

**しれとこ・フォーラム21**：最終レクチャー時刻は周知すると思うが、ウトロで事前に分かるようにする必要がある。五湖まで行ったのに、今日は終了していた、ではクレームとなると思う。その周知についてはどう考えているか。

**知床財団**：今日決まれば、これから周知をしていきたい。

**しれとこ・フォーラム21**：予約はネットでできるが、今の予約状況を見れるようになっているか。

**環境省**：残席数を確認できるようになっている。

**環境省**：大・小ループの最終レクチャー時間は、参考資料を修正し分かりやすいものを作っていく。

**環境省**：最終レクチャー時刻をウトロの各施設に伝える必要がある。

**しれとこ・フォーラム21**：グラフか何か、分かりやすい資料をお願いしたい。

**知床財団**：多くの場所で最終レクチャー時間を伝えるように協力をお願いしたい。

#### 4. その他

**環境省**：ヒグマ活動期から植生保護期へと変わるので、周知が必要となってくる。プレスリリースなども行っていく。皆様にも周知のご協力をお願いしたい。

**知床財団**：「科学教室」のチラシを配っている。環境省の事業であるが、知床での科学委員会の取り組みについては、あまり知られていない。科学委員会と地元を近づけたいというのが目的で、専門家が何の議論をしていて、何が分かっているのか、を地元の人に知ってもらおう企画である。第一回は羅臼で行われ、第二回がウトロでの開催となる。今回はシカの食害の影響について、石川先生に話をしてもらうので、この日しか時間が取れなかったのであるが、ぜひ参加と地元の方へのPRをお願いしたいと考えている。

**知床エコツアーリズム協議会**：先生の都合上仕方ないと思うが、ガイドの忙しい時期であるので、座学でも良いから、ガイドが参加できるような日程を考えていただければと思う。

**知床財団**：今回は、外でというのが先に決まっており、先生の都合もその日しか合わなかった。今後はできるだけ調整するようにしたい。

**ウトロ地域協議会**：駐車場の件であるが、協議を詰めていく時期にきているのではないかと思う。駐車場の整備・拡張について、次回ぐらいから議題に入れてもらいたい。

**環境省**：駐車場については、今回の外構整備のことや道路の関係もあるので、斜里町、北海道とも話をしながらやっていきたいと思う。

**知床エコツアーリズム協議会**：植生保護期、地上遊歩道にロープを張ってもらったので、とても分かりやすくなった。しかし、2湖展望台の折り返しの部分、看板はあるが分かりにくいと思う。逆走

をしてしまう利用者がいるのではないかと。看板は立っているが、あれでは不十分であろう。また、地上歩道入口の大・小ループへと分かれる箇所看板も不十分かなと思う。高架木道と接続路をつないでいる部分では、回転扉にすきまがあるので、下りてしまうのではないかと。また挟まってしまうのではないかと心配もある。対応をお願いしたい。植生保護期では一般の方が入るので、雨でぬかるみができる箇所には、板を渡してもらった方が踏み荒らしもなくなると思う。

**北海道：**可能な範囲で対応はしていきたい。ロープなど設置をしたが、利用していく中で、分かりづらいという部分がでてくるようであれば、できるだけ対応したいと考えている。

**環境省：**回転扉については、挟まれるような角には入れないよう措置をとっている。逆走については、そういうことがあれば即座に対応したい。

**観光協会：**250円は当日のみ有効となっていると思う。決まっていることではあるが、広報・PRなどで入りたいと思う場合に、その都度250円かかるということに関して何か対応はしてもらえないか。

**環境省：**目的によって許可をとるかどうか、という判断になると思う。フィールドハウスで許可を得ることはできない。事前にウトロ事務所で申請をして許可という手続きをしてもらう必要がある。ただし、釧路まで書類を上げるので数週間時間がかかってしまう。

**環境省：**一回、一回ではなく、期間申請ということもできる。例えば、PR用の写真撮影のため8月1日～19日に何回も入るといっても、1回の申請でその期間の許可をすることができる。

**しれとこ・フォーラム21：**地元も250円ということになると、愛着がなくなってしまう。

**ウトロ地域協議会：**協議会メンバーであればいい、などウトロ事務所で何か対応はできないか。

**環境省：**できると思う。行事としてやる、ということも考えられるし、何か工夫をしたい。許可をするメンバーは限定しなくてはならないが対応したい。

**環境省：**議論のため、ということで、協議会の構成員には許可を出していく方向で調整する。

**ウトロ地域協議会：**遊歩道内の歩道整備はやっているか。

**北海道：**国立公園ということで、北海道から予算がつきにくい。維持管理、補修としての予算はあるが、その範囲で直せる箇所を直しているところである。予算の関係もあり、それ以上のことは難しいところである。

**ウトロ地域協議会：**雨が多いとドロドロになる。そういう時には気をつけて対応してほしい。

**北海道：**利用者が怪我をするなど、そういう危険性があれば何かしら対応していくが、今の状況では北海道だけで何かをするというのは難しい。状況を見て検討・対応していきたい。

**環境省：**どんどん整備をしていなくてもいいと考えている。利用者は歩きやすさを求めて来ることではなく、地上遊歩道内の原生的な自然・雰囲気を楽しむという目的がある。人工的な整備はあまり入れなくてもいいのではないかと、思う。

**ウトロ地域協議会**：水、ぬかるみに関する対応はしてもらえればと思う。

**しれとこ・フォーラム21**：アンケートをやっているというが、時間的・金銭的な問題で、9月に来るようにするという利用者もいる。知床にくるとお金がかかる、というイメージがついてしまっている。知床に来るのはやめようか、という人もいる。アンケートをとるのはいいが、実際に五湖を利用した人だけでなく、それ以外の人の声も集めてもらえればと思う。ウトロの人の声も聞いてほしい。

**環境省**：ヒグマ活動期のアンケートは、地上歩道に入った人、高架木道だけ利用の人にもアンケートをお願いしている。また、利用者が知床内でどのような滞在をしているのかの項目もある。北海道大学では、知床全体の観光について、訪れていない人に「期待度」を聞くようなインターネットのアンケートも考えている。これについてもデータがでたら、結果をお伝えしたいと考えている。

19：55 終了